

堰下橋の補修工事を早めよ・公共下水道開始に伴い「無利子貸付額の引き上げ」「補助金の引き上げ」を・あきる野市道548号線の見通しは

市川英子議員の一般質問の要旨をお知らせします

1、堰下橋の補修工事を早めよ

市川 羽村堰下橋の補修工事は平成21年度に行う計画である。利用者からは「雨の日は滑る」「歩くと引っかかる」等の声がよせられている。計画を早めるべきと思うが市の考えは。

市長 羽村堰下橋は、昭和53年に完成し、約30年が経過しておりますが、この間、塗装工事や路面の補修工事を実施してきました。しかし、経年劣化による鉄骨部の錆や舗装面にクラックが発生していることから、補修工事を行う必要がでてまいりました。そこで、平成21年度に羽村堰下橋に添架されている水道管の布設替え工事を予定しておりますので、これらに併せて、橋の補修工事を実施したいと考えております。

2、あきる野市道548号線の今後の見通しは？

市川 あきる野市道548号線の工事が始まり、一部通行可能になり、利用者から喜ばれている。しかし、現在は、工事が中断されているため利用者から「このままになってしまうのでは」「肝心な所が拡幅されていないため車同士すれ違いができない」等の不安の声が寄せられている。現状と今後の見通しを伺う。

市長 あきる野市道548号線の拡幅については、あきる野市において、平成16年度から工事に着手しており、平成18年度までの3カ年で、全体計画450㍍の約4分の3にあたる345㍍が完了しております。残り105㍍については、用地交渉で、地権者と合意が図られていないと聞いておりますが、あきる野市に対して、引き続き用地取得と拡幅工事の早期実施について要請していきます



これから工事予定の道路



工事が完了した道路

3、公共下水道開始に伴い「無利子貸付額の引き上げ」「補助金の引き上げを」行うべきでは

市川 清流町の市民にとって永年の願いであった公共下水道が今年4月23日に供用開始になりました。住民の方から、「30年待ちました。もう子どもたちも成人しこの地域から出ていってしまいました。ずいぶん長い間待たされたなあという気持ちです」との声があります。市は関係住民のみなさんが気持ちよく接続工事が出来るようすべきです。(市川議員の一般質問の中で市長は貸付限度額の引き上げを約束し、具其他的には次のように決まりました)

市は無利子貸付限度額25万円を50万円に引き上げることまた、貸家を所有者が改造する場合は貸付限度額15万円を20万円まで引き上げることを決めました

今まで対象外だった、し尿浄化槽を撤去し排水設備を設置する工事についても資金貸付の対象にすることを決めました

接続又は接続申請が何件出されていますか？
水洗便所改造資金助成金の申請は何件ですか？

清流地区178件のうち7月23日現在で130件です。
対象者16件のうち4件に交付決定をしています。



助成金の引き上げで対象者全員が工事に着手できるように

無利子貸付額が引き上げられたことは良かったのですが、汲み取り便所を水洗便所に改造する方に対して一件につきわずか1万円の助成であり、この金額は30年前と同じです。時代にあった金額にすべきです。

市川英子

無料法律相談のお知らせ

8月12日(火)午後1時30分から
場所は「日本共産党羽村市委員会」事務所です。
弁護士が相談にあたります。
予約が必要となります。

中原まさゆき 電話 554-1163
市川 えい子 電話 554-1140
鈴木 たくや 電話 080-1058-9450